

まなぶだより

令和8年度 第1号



令和8年度特別支援学級担当教員研修①

【研修内容】

- ① 特別支援学級の教育課程編成の考え方
- ② 自立活動について
- ③ 実態把握と流れ図演習
- ④ こどもの特性に応じた適切な支援

特別支援学級担当教員研修①（紀南の部） 研修の様子

令和8年5月18日

CONTENTS

- 1 教育センター学びの丘 所長メッセージ
- 2 受講したいと思える研修とは？
～「研修観の転換」を目指して～
- 3 児童生徒の未来を拓く力を育む
～「キャリア教育研修」が始まります～
- 4 こどもたちの学びにふれる
～令和8年度 教科書展示会～
- 5 より便利になりました！
～学びサイエンスの紹介～



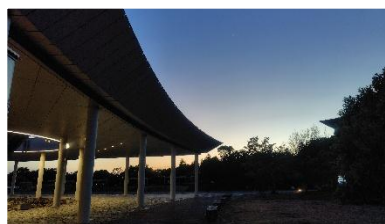
学びの丘イメージキャラクター
まなぶ

1 教育センター学びの丘 所長メッセージ

当センター広報誌「まなぶだより」をご覧ください、ありがとうございます。

こどもたちの学びと同様に、教師の学びも探究心をもちつつ自律的かつ継続的な学びに転換していくことが求められています。そのため本年度は、受講者の主体性や悩み考える過程を重視するとともに、校内での実践意欲の向上を目指し、選択研修を大きく見直しました。実践と理論の往還を取り入れ、研修での学びが教育実践につながるよう、対話や省察の機会を確保するなど、工夫してまいります。

その他の各事業につきましても、共に探究し続ける伴走者として取り組んでまいります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。



2 受講したいと思える研修とは？ ～「研修観の転換」を目指して～

本年度の「専門性の向上を目指す研修」＜選択研修＞の申込みが5/8で終了しました。選択研修の申込者数は1,105名となりました。

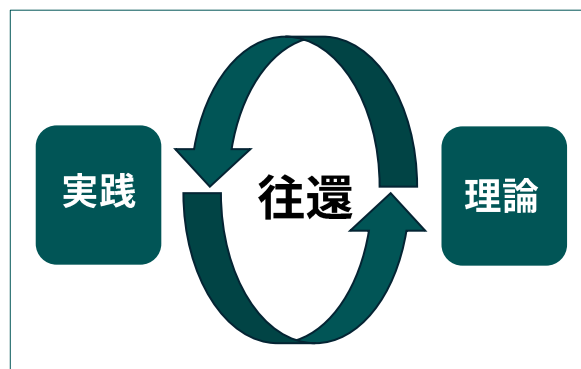
本年度は、「研修観の転換」を目指して、下記キーワードを意識しながら各選択研修を実施します。対話や実践の共有、演習等の時間を大切にしながら実施していきますので、受講者の皆さんには、多様な考え方や気づき等を得る機会としていただきたいと思っています。

[選択研修におけるキーワード]

- ①受講者が主体的に参加 ②受講者が悩み考える過程を重視 ③受講者の実践意欲の向上

特に、本年度大幅に拡充したインターバル研修（講義での学びを学校現場で実践し、その振り返りを次回の研修につなげる研修）では実践と理論を往還させながら、試行錯誤していただく機会を設けています。その過程において、こどもの変容を見取り、自身の教育実践についてじっくり深く考えていただきたいと思います。

これらの研修が受講者の皆さんにとってより良い学びの機会となるよう、当センターも工夫・改善を重ねてまいります。



3 児童生徒の未来を拓く力を育む

～「キャリア教育研修」が始まります～

変化が激しく将来の予測が困難な時代において、一人一人のこどもが「持続可能な社会の創り手」となるためには、自らのよさを認識し、学びと将来をつなげて考える力が不可欠です。

本年度、当センターでは、県立学校の教員を対象に「キャリア教育研修」を実施します。日本のこどもたちは高い学力を有する一方で、「主体的に学習に取り組む態度」や「学びと将来のつながり」に課題が見られます。キャリア教育は単なる職業選択ではなく、特別活動を「要（かなめ）」として、学びを生き方へつなぐ重要な役割を担っています。本研修を通して、こどもが学びの意義を実感できる実践を共に探究していきましょう。

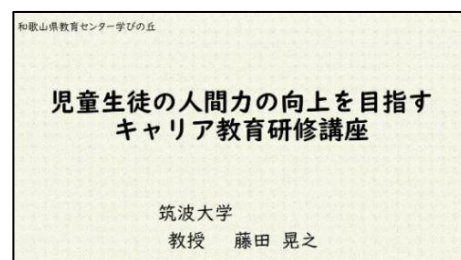
キャリア教育を通して育成する 基礎的・汎用的能力

人間関係形成・社会形成能力 他者の個性を理解する力 他者に働きかける力 コミュニケーション・スキル チームワーク、リーダーシップ等	自己理解・自己管理能力 自己の役割の理解、前向きに考える力 自己の動機付け、忍耐力 ストレスマネジメント、主体的行動等
課題対応能力 情報の理解・選択・処理等 本質の理解、原因の追究、課題発見 計画立案、実行力、評価・改善等	キャリアプランニング能力 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解 多様性の理解、将来設計、選択 行動と改善等

文部科学省『中学校・高等学校キャリア教育の手引き』（令和5年3月）より作成

■ ここがポイント！ 事前動画視聴で学びを深めます

研修受講の前に、オンデマンド動画「児童生徒の人間力の向上を目指すキャリア教育研修講座」を視聴していただきます。動画では、筑波大学 藤田晃之教授が、日本のこどもの現状や、特別活動を「要」として学びと人生をつなぐ視点など、研修の土台となる考え方について解説しています。なお、本動画は校内研修や個人の研究に役立てていただけるよう、動画研修パッケージとして公開する準備を進めています。



■ 市町村立学校の教員の「聴講」も歓迎します

キャリア教育は全ての校種で重要なテーマです。本研修は県立学校を対象としていますが、市町村立学校の教員も「聴講」が可能です。校種の垣根を越え、県内全体のキャリア教育の質を高める機会としていただければ幸いです。

聴講を希望される場合は、所属校の管理職に相談の上、市町村教育委員会を通じてご連絡ください。

4 こどもたちの学びにふれる～令和8年度 教科書展示会～

当センターは、中央教科書センターの役割を担っています。本年度も県立紀南図書館のスペースを活用し、教科書展示を行います。小、中、高等学校及び特別支援学校の教科書を展示します。皆さんのお越しをお待ちしています。

<展示期間>

6/12（金）～ 6/28（日） ※月曜休館日

平日 9:00 ～ 19:00

土・日 9:00 ～ 18:00

<展示会場>

県立紀南図書館（県立情報交流センターBig・U内）



※貸し出しは行っていませんので、館内で閲覧してください。

5 より便利になりました！～学びサイエンスの紹介～

「学びサイエンス」では、当センターや学校等の施設・設備を活用した授業づくり支援を実施することにより、教員の理科教育における授業実践力の向上を図ります。

－ オンラインで広がる理科授業支援 －

これまでの「学びの丘（来所）コース」と「学校（訪問）コース」に加え、「オンラインコンサルテーションコース」を設けました。こちらのコースでは、オンラインを活用した理科授業づくりに関する相談や指導・助言、授業支援等を受けることができます。また、学校のニーズに応じて、オンライン授業の実施も可能です。是非ご活用ください。



興味があれば、担当まで相談してください。

研究開発課 学びサイエンス担当
【TEL】 0739-26-3494

